

# — 学習成果を重視した評価への対応 —

大学コンソーシアムひょうご神戸 第7回FD・SDセミナー

と き：2012年 **9月7日(金)** 10:00~12:00 (受付 9:30~)

ところ：神戸大学百年記念館(神大会館)六甲ホール  
(住所：神戸市灘区六甲台町1-1 TEL:078-803-5022)

司会・進行：神戸大学 大学教育推進機構教授 川嶋 太津夫 氏

**講演 1** 10:00~10:35

「学士課程教育の質的転換について」

講師：合田 哲雄 氏(文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 高等教育政策室)

**講演 2** 10:35~10:55

「学修時間の把握と学習成果の測定の深化も含めた  
PDCAサイクルの実質化~JABEEの経験を通じて」

講師：工藤 一彦 氏(芝浦工業大学 学長室シニア教授/  
JABEE(日本技術者教育認定機構)業務執行理事)

**講演 3** 10:55~11:15

「学修時間の把握と学習成果の測定~IRの視点から」

講師：小湊 卓夫 氏(九州大学 基幹教育院 准教授)

**パネルディスカッション** 11:20~12:00

パネリスト：講演者及び司会・進行者

**お申し込み**

①氏名(ふりがな)、②所属機関・部署(または職業)、③連絡先をお知らせください。

セミナー参加費：無料

申込み締切り：8月30日(木)

(直前のお申し込みは、会場の混み具合によってはお断りする場合があります)

**大学コンソーシアムひょうご神戸研修交流委員会事務局(神戸大学内)**

TEL:(078)803-5022 FAX:(078)803-5024 E-mail:plan-symposium 2012@office.kobe-u.ac.jp

## 参加申込書

ふりがな ご氏名	所属機関・部署 (または職業)	連絡先(電話番号)
-----		TEL ( ) -
-----		TEL ( ) -

■お申し込み・お問い合わせ 大学コンソーシアムひょうご神戸研修交流委員会事務局(神戸大学内)  
TEL:078-803-5022 FAX:078-803-5024 E-mail:plan-symposium 2012@office.kobe-u.ac.jp

■主催 神戸大学 ■共催 大学コンソーシアムひょうご神戸、大学評価コンソーシアム

## 講師プロフィール

### 講演 1 合田 哲雄氏

(文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 高等教育政策室)

1992年旧文部省入省。福岡県教育庁高校教育課長、高等教育局大学課課長補佐、初等中等教育局教育課程企画室長、大臣官房企画官(併)会計課副長、NSF(全米科学財団)フェローを経て、2012年2月から現職。2004年の国立大学の法人化、2008年の学習指導要領の改訂等を担当。現在は、文部科学省高等教育局企画官(兼)高等教育政策室長として、中教審大学分科会における「学士課程教育の質的転換」についての審議の事務的などりまとめ等を担当。

### 講演 2 工藤 一彦氏

(芝浦工業大学 学長室シニア教授/  
JABEE(日本技術者教育認定機構)業務執行理事)

専門は、熱工学(輻射伝熱、対流伝熱)。東京大学工学系研究科を修了し、同大にて工学博士を取得。職歴としては、日立製作所主任研究員、北海道工学部教授を経て現職に至る。日本機械学会、日本伝熱学会等に所属するとともに、これらの学会の理事、部門長を歴任。「遺伝的アルゴリズムによる燃料電池及びヒートポンプ複合システムの多目的運用計画」(空気調和・衛生工学会論文集, 2003)、「LNGタンク底面・側壁同時加熱時のタンク内伝熱流動モデル実験」(日本機械学会論文集B編, 2003)など多数の論文を執筆。空気調和・衛生工学会論文賞(1986)、船用機関学会奨励賞(1987)、日本伝熱学会賞(2003)などの受賞歴をもつ。また、日本技術者教育認定機構(JABEE)の業務執行理事、日本工学教育協会のJABEE担当理事、大学評価・学位授与機構の学位審査にかかわる機械工学部会主査、大学監査協会の教学監査委員会委員等として、分野別の評価基準等の策定に深く関与。現在、学長室室員として所属校の教育に係るPDCAの実質化に向けて教育改革に取り組んでいる。

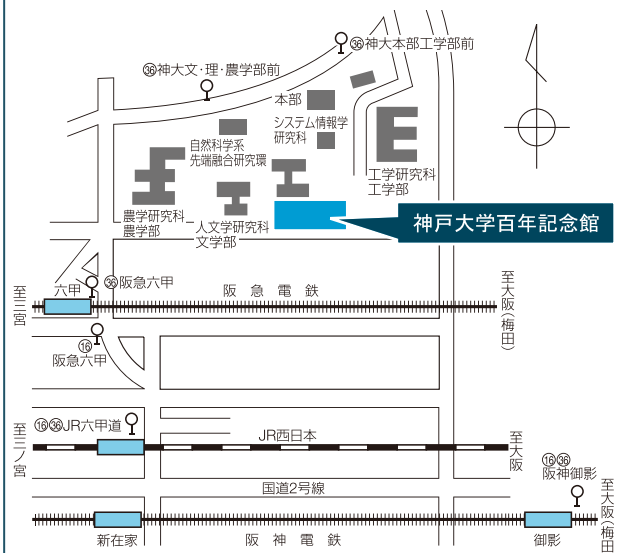
### 講演 3 小湊 卓夫氏

(九州大学 基幹教育院 准教授)

専門は、高等教育マネジメント(高等教育機関におけるプランニングと評価ならびに、それらを支援するためのIRIについての実践研究)。名古屋大学経済学研究科博士課程(前期課程)を修了し、同大にて修士(経済学)を取得。同研究科の博士課程(後期課程)単位取得退学後、名古屋大学高等教育研究センター助手、九州大学評価情報室助教授を経て現職に至る。Association for Institutional

Research(AIR)、大学教育学会、日本評価学会、日本高等教育学会等に所属するとともに、大学関係機関が開催するフォーラム、研究会等で司会、パネリスト、モデレータ等として活躍。「IR実践ハンドブック」(玉川大学出版部から2012年に発行された著書。発刊にあつては、研究会の共同主査と翻訳の監修ならびに訳者解題を担当)、「大学評価と研究開発評価マネジメントにおける課題」(研究技術計画, 2010)、「大学情報の組織内共有と活用 - 九州大学大学評価情報室の取組から - 」(大学探究(琉球大学 大学評価センター), 2009)、「国立大学法人におけるインスティテューショナル・リサーチ組織の特質と課題」(大学評価・学位研究, 2007)など多数の業績を執筆。現在、教育・研究活動についての計画立案 - モニタリング - 評価 - 評価結果を受けた改善と次期の計画立案といった一連のマネジメント・サイクルに基づいたプランニング手法の開発と、日本の大学でのプランニングシステム構築の可能性を研究している。また教育をはじめとする多様な領域の評価手法をプログラム評価の枠組みの中で研究開発している。

## 会場のご案内



## アクセス情報

阪神神戸線「六甲」駅、JR「六甲道」駅、  
又は阪神本線「御影」駅から、  
市バス36系統「鶴甲団地」行きに乗車。

『神大文・理・農学部前』もしくは「神大本部・工学部前」下車。  
(阪急六甲駅から10分、JR六甲道から約15分、  
阪神御影駅から約20分)